



▲8/7 対面式



▲8/8 上高地散策



▲8/7 松本城見学



ようこそ!

御浜町の皆さん

梓川地区と三重県御浜町の児童によるふれあい交流会が、8月7日から3日間開催されました。梓川地区からは、リーダー研修会に参加した梓川小学校5・6年生の児童11人が参加し、御浜町からは同学年の12人を迎えて交流を深めました。

加童の感想文 (抜粋)

みんな友だち

私は、去年迎えてくれた子たちに、また会えたらいいなと思ってた。去年御浜町の子たちは笑顔で迎えてくれたので、私も緊張しないで楽しく迎えられたらいいなと思っていました。対面したときはドキドキしていたけど、仲良くなりたいと言ってくれた子がたくさんいてうれしくなり、緊張がやわらぎました。(略)

解散式まであつという間で時間がいつもの倍以上、早く感じました。さみしくて、対面式に戻りたいと思ったけれども、今回の交流会に参加することができてとても良かったですと思いました。

.....

去年参加した人はけっこう御浜町の人と話していました。私は梓川の人と話していて、心の中では、不安やあせりがありました。梓水苑の部屋で初めて同じ部屋の人と話しました。するとものの30分でうちとけられ、あの心配は何なんだというくらい仲良くなりました。(略)

御浜町の子と一緒に過ごし

た三日間はすごく楽しかったです。お別れとなるとすごく寂しくなりました。すごく三重県の子の良さを知れました。良い経験になりました。

いつもの思い出

上高地は川の水、池の水が透き通ってました。沢渡温泉の足湯がすごく熱かったです。とくに心に残っているのは、すごく熱い足湯でがまん対決をしたことです。だれが一番長くつけていられるかの対決を御浜町の子も入れてやったのもっと仲良くなりました。足をふくとき足を見たら足湯に入っていた部分は赤くなって、くつしたみたいで面白かったです。梓水苑に帰ってレクをしました。ジャンケン自己紹介をしました。アイコジャンケン、部屋ごとに分かれてジャンケンをし、そろえば勝ちというジャンケンですが、私たちは全然そろわなくて2回も最下位になってしまいました。なぜか全然そろいませんでした(笑)。

.....

上高地は行ったことがなくて、想像とは違ったけれど、山がすごく近くて、大正池もとても大きくて涼しくて気持ち



▲8/9 果物のもぎ取り

ちよかったです。水がとても冷たくて、魚が泳いでいて水が透き通ってました。たくさんさんの花や葉もあって、それを探ってはいけないことを知りました。外国の人にも上高地に来ていて、世界中から人気なんだと思いました。河童橋の下ではみんなで水切りをしました。上手にできなかったけれど、みんなと出来て楽しかったです。

.....

三日目にあづみ野フルーツランドとスイカの共選所に行き、御浜町の子がおいしいブドウやスイカをとっても喜んでくれたので、私が住んでいる所は、すごいと思いました。去年は不安な気持ちでしたが、今年には思い切って参加できてよかったです。

南北条七夕祭り

南北条では、子どもたちによる七夕祭りが7月7日に公民館で行われました。

南北条では小学生の子どもがいる家庭が4世帯と少数で、毎年子どもたちが短冊に願いを書き、飾るも、どこことなく寂しい七夕飾りでした。

そこで、今年は大人の公民館行事の日に合わせて七夕祭りを開催することで、町会の大人にも短冊に願いを書いてもらい、飾ることにしました。

今までは、子どもの純粋な願い事だけでしたが、今年は大人の願い事が加わりました。子どもたちは大人の書いた願い事に興味津々。大人の願い事を声に出して読み上げる子どもの姿に笑いがあふれました。



▲七夕祭り

短冊に願いを書いた大人からは、「七夕の願い事を書くなんていつぶりだろう、ほんと久しぶりに書いたよ」と懐かしむ声が聞かれました。

今年も、南北条の子どもから大人までのちよっぴり多めの短冊が七夕飾りと一緒に風に揺れています。

どうか、みんなの願いがかないますように。

小室町会球技大会

7月21日に、小室町会球技大会が行われました。

本年度は、マレットゴルフ・ソフトバレー・ゲートボールの種目に分かれ町民や、組長婦人部の皆さんが参加しました。

また、小学生を中心とした子ども向けミニゲームでは、ボールや円盤状のプレートを使ったゲームや、くつ飛ばしゲームを行いました。

たくさんの子どもが参加し、にぎやかに元気な子どもたちの声も聞かれ、楽しい雰囲気になりました。

今年もゲートボール場横の小川でイワナのつかみ取りも行いました。子どもたちと一緒にお父さんお母さんも童心に返り四苦八苦しながらもイ

ワナのつかみ取りに参加しました。

この大会は、保護者の方がたにもご協力いただき無事に行うことができました。

競技終了後には懇親会を行い町会の親睦が深められたことと思います。

ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。



▲ミニゲーム

◀イワナのつかみ取り

梓川夏祭り



7月27日(土)松香寮を会場に梓川夏祭りとお水輪花火大会が開催されました。当日は、台風6号の接近により雨天も心配されるなか、家族友達同士で来場し、隣接する梓水苑ではグループでバーベキューを楽しむ方たちなど、

大勢の方が夏祭りを楽しんでいました。

ステージでは、市民参加のビンゴゲーム、息の合ったよさこいやフラダンス、シャベラーズ26の皆さんがスコップ三味線を披露し会場を盛り上げました。

和太鼓梓川太鼓十八会の皆さんのステージのころには雨も本格的に降りだし、雨しぶきがかかる中、力強いバチさばきと迫力ある音色を披露しました。

午後8時になると太鼓のカウントダウンで花火大会が始まり、リングオやスイカをイメージした創作花火や地元小学生がデザインした花火などが打ち上げられました。

最後は長さ約300メートル9か所から連続してスターマインが打ち上げられると、集まった市民の方から歓声が上がります。光と音の共演を楽しみました。



▲フラダンス

雑記帳



皆さんの町会ではムラ仕事がありますか？

昔から道普請、せぎ普請、水防、山の手入れ、雪かきなどムラ役があり、全戸から出て仕事をするのでカギヤク(鍵役)、カシヤク、オアシマなどと呼んでいる町会もあるそうです。

各戸のいりりには一戸を構えた象徴として、自在鍵があり、これに賦役を課したことからカギヤクといひ、村人は互いに生活を守るための仕事として必ず参加していました。

大久保町会では道普請が年に2回4月と12月に行われ、他の町会からつながる坂道の3か所を掃除するムラ仕事があります。

大久保町会には三役として町会長・副町会長・会計が居りますが、そのほかに総代という役があり、2人1年任期で任命されました仕事をおこないます。道普請では総代が各場所をまわり、欠席者が居ないか、不備はないか、また出不足金を集めています。

大久保町会はどうして自分たちの生活をみんなまで守っていますか？